

才128号

44年11月25日発行

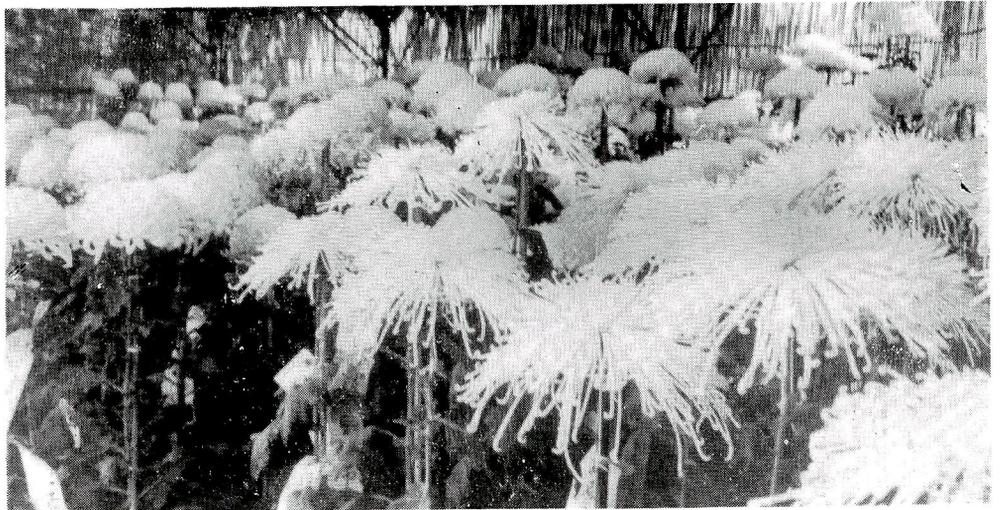
発行 高萩市役所
編集 秘書課
印刷 藤枝印刷所



年末年始の
郵便物はお早めに
お出してください

秋を色どる菊の花

春日児童公園の菊花展より



秋の火災予防週間はじまる

11月26日—12月2日

空気が乾燥火の元に注意!

初冬のころとなりました、市民の皆さんには、日頃火災の予防について何かとご協力をいただいております。感謝申し上げます。

さて、本年度当市内の火災の発生状況は、十月末現在二十六件で、前年同期と対比すると九件(五三パーセント)の発生増加で、このため建物全焼八棟、半焼二棟、部分焼十棟、焼失面積は一、三二二平方メートル、林野火災九六五アールを焼きその総損害は二、一三一万円に達しており、全国的に七パーセントの発生減少を見せている現状から遺憾に思っております。

火災の増加は、産業経済の発展と科学技術の進歩のかくされた一面でもあり、また石油ガス電気といったエネルギー消費量の増大という現象の影響もありました。ところが、火災の九〇パーセントが人の不注意によつて発生している事実から見ますと火災は「人の注意」によつて防ぐことができる現

象であると思えます。

そして、このためには、ふだんから「火を正しく使うこと」「確実なあと始末」を習慣づけて日常化する必要があります。被害を減少させるためには、「万一火災になつてもあわてない準備」にあると思えます。これから冬にかけては、暖房器具をはじめ火を使うことが多くなり、空気が乾燥して火早くなるなど、火災が多発し易く、市民生活に大きな被害と脅威をあたえることになりまますので、次に重点をおいて秋の火災運動を実施しますからご協力下さい。

記

一、実施期間

十一月二十六日から十二月 二日まで

二、実施事項

- (一)タバコの投げ捨てと寝タバコの防止
- (二)石油ストーブの正しい使い方

三、子どもの火遊びの防止

四、運動の重点

火災は、タバコの投げ捨てや子どもの火遊び、ガスコンロの消し忘れなど、ちよつとした不注意からおきています。火災になつてから責任をおわされるようなことになつてはおそいので家庭や職場において、これだけは「あなたの責任」としてふだんからしつかりやっておきましょう。

五、家庭の防火

主婦は家庭の日常生活のなにか手と同時に家庭の防火管理者といえますので、次のことをぜひ実践下さい

- 1、火を使う場所は、整頓しておく
- 2、暖房器具は正しく安全な状態で使う
- 3、外出するとき、おやすみ前に必ず火の元を点検する
- 4、子どもの火遊びをさせないよう、ふだんからしつける
- 5、タバコに灰皿、寝タバコはぜひやめさせる
- 6、火災のときの準備や方法をきめておく

◇職場の防火
 防火管理者は大勢の人のいのちを守るため次のことを実行する

- 1、正しい喫煙の管理
- 2、帰りに職場の火の始末の励行
- 3、消火設備の点検の励行
- 4、非常口、避難通路はいつも使えるようにしておく
- 5、消防計画によつて自衛消防訓練を行う
- 6、危険物取扱い施設では、「つねに点検と正しい貯蔵」を徹底する
- 7、旅館では、警報設備の整備と宿泊者の避難経路の案内を徹底する

◇山林の防火

山林所有者、愛林組合員ハンターで協力して次のことを中心として山林の火災防止につとめる

- 1、タバコのすいがらやマツチの投げ捨ての防止
- 2、山野での危険な焚火の防止
- 3、こどもの火遊びの防止
- 4、火入れは、許可を得て安全な状況下で実施する

◇標語

- ◎「今捨てたタバコの温度が七〇〇度」
- ◎「火はこわい、小さな火遊び町を焼く」
- ◎「出るとき、寝るとき、火の始末」

しめやかに市戦没者追悼式を挙行



恒例の市戦没者追悼式が菊薫る十一月七日市公会堂においてご遺族、来賓多数参加のもとに行われました。式は市長の式辞、市議会議長、遺族会長の、来賓の代表、来賓の献花の順で進られ参列者一同當時をしのび、日本の平和と繁栄を念じつつ尊い犠牲者となられた戦没者の霊に、心から追悼のまこととを捧げました。式後市内有志の皆さんの奉仕による、詩吟、剣舞、民謡の披露があり、一同むせび散会しました。

踏切事故は命とり 皆んなで注意しよう

踏切事故は昭和36年度以降減少を続けてきましたが43年度に入ると再び増加してきました。この現象は自動車等による大巾な交通量の増加に対し、保安設備等の防止対策が追いつけないためとみられております。

いまの社会はほんとうに「せわ」しく、人と車両がせり合つて動いている状態で、交通事故も年を追つて増加し、死傷事故に対する人々の感覚も又麻ひし、日常茶飯事的な感になり勝りますが「人命第一義」の点

寡婦福祉資金制度のあらまし

いままで母子家庭のしあわせのために、母子福祉法を中心とするいろいろな対策が行なわれてきました。が、児童が20才をこえたために母子福祉法の対象でなくなつた母子、また子の無い寡婦の中には、

から実施されました。貸付けを受けられる人界内に住んでいる40才以上の寡婦で、資金を借り受けて安定した家庭生活をきつこうという、次の方に貸し付けられます。

1、現在20才以上の子を扶養している人は特別な制限はありません。2、現在20才以上の子を扶養していない人、又は子のない人は、住民税が非課税又は均等割だけの場合に限りられます。(ただし、特別の事情のある人は、その事情を調査したうえで貸し付けることができます)

貸付金の種類

事業開始、継続、住宅、療養、結婚、修学、技能習得等に必要資金を貸

社会的にも経済的にもめぐまれない人が多いので、このような人に対して資金を貸し付けて、明るい家庭をきづきあげるお役にたてようという制度

寡婦福祉資金貸付制度が誕生し10月1日

△ △ △ 月)月といったもののように、このごろは十二月といつても、年の瀬といつた切迫感はなくなくなつたようです。都会の商店街では、もう今月に入る前からジングルベルを鳴らして購買欲をおり立てたり、街角にサンタクロースの服装をしたサンドイッチマンが出はじめ

△ 12月の解説

十二月のことを和名で師走といいます。

- ①、横断するときは、列車が来ない事を確かめて渡つて下さい。
- ②踏切上で自動車が「えんす」と又は落輪したときは列車の来る方向に発えん筒赤旗、又は目立つものを振つて走る、近くに人がいる時は協力を求める。
- ③非常ボタンを押す。

十二月のことを和名で師走といいます。古い文献によりますと「十二月僧を迎えて経を読む」とあり「師走」とあり「師走月」とあり、十二月ともなれば日ごろおつとりしているお師匠さんも「借金とりに追いまわされ」たり「貸した金を集めに走りまわると」というふうにとつてい

若し人たちは、年末から年始にかけての連休を、どう過ごそうかと計画を立てることでしよう。ご家庭でも、それぞれボーナスの胸算用やお買物の計画も立てていることでしよう。

市営グラウンドの整地始まる



市では、かねてより市営グラウンドの敷地を求めてきました。このほど高萩炭礦よりズリ山の跡地を市に寄付されましたので、この跡地利用について検討を重ねてきました。

この跡地を市営グラウンドにと計画を進め種々検討を加えましたが整地費が多額の費用がかかり各方面に折しようをしてみました、十一月五日無事起工式が行われました。

現在勝田自衛隊隊員五十数名によつて、昭和四十七年度完成目標に整地作業が進められております。

自衛隊のみならず感謝するとともに、完成後は市民の体育向上に大きく貢献されることと各方面より期待されています。

待されております。又昭和四十九年に行われる第二九回茨城国体の準硬式野球場としても使用される予定です。

高度な学門的内容 平易な文章で高萩の 大要がわかる 高萩市史発刊さる

たいへん長い間お待ちをしておりました「高萩市史」が十一月二十三日発刊されました。

すでに申込まれた方は左記の代金を納入されて受領してください。

まだ申込みをしない方でご希望の方は至急代金を納入して受けてください

発行部数に制限がありますので、できるだけ早めにお願ひします。

高萩市史頒布価格三千元
送料市内 九〇円
市外 一五〇円

◎申し込み先と納入先
高萩市本町一丁目二〇〇番地
高萩市教育委員会内
市史編さん委員会
なお市内の方は、できるだけ受領にお願いすれば好都合です。

国をささえる若い力 自衛官募集中

防衛庁では、現在国を守る若い自衛官を次の要領で募集しています。自衛隊は特別職の国家公務員として、あなたの将来を約束する若人の世界です。

◇応募資格 入隊する月の1日現在で、18才以上25才未満の日本国籍を有するかたです。

◇待遇 給料は約35,000円(これは衣食住も含みます。このほかに、各種手当、賞与年3回退職金もあります。

◇福利厚生、健康管理に万全を期して、スポーツ、娯楽、売店など厚生施設は完備しています

◇特典 各種の専門技術の免許がとれる、また通学や通信教育もできます。

※くわしいことの間い合せは市役所総務課か、日立市役所内の自衛隊茨城地方連絡部日立出張所までおたずねください。

ねずみ駆除はこんな方法で

ねずみの繁殖が例年になく多く、たいへんお困りの家庭が多いようです。

ねずみ算式と呼ばれるようにねずみの繁殖は一年に五回から六回分産し、毎回平均六匹から七匹の子を産んでいます。

このねずみの被害が莫大なもので、まず物質的な害として、農作物の被害、貯蔵食糧の食害、衣類、家具、什器、蔵書、家屋などの破損、材木の被害、人畜や農作物の各種伝染病の媒介などその被害はとうとう枚挙にいとがありません。

こんな有害なねずみを駆除するコツは、町内会や部落で、いつせいに行うこと

がより効果的ですがなかなかいつせいでできませんので市では各家庭に一月ごろ一袋ずつ、殺す剤を配布する予定です。必ず実行してください。

ねずみ駆除の方法
みちの道路を
はますねずみ
みつけ、どこからやつてくるかをしらべます。次に毒えさの材料をさがすため功をあせらず、餌ならしを二、三日します。これは毒の入らないいろいろの餌、例えば、さつまいも、油あげ小麦粉、魚粉などを入れた餌を配布し、ねずみの餌の好き嫌いをしらべるとともに安心感をあたえてから本物の毒餌を配布することが必要です。

高令者のための五年年金



昭和三十三年四月二日か

みんな年金
楽しい年金

昭和四十三年四月一日までには生れた人で国民年金に加入の道が開かれます。

五年年金とは昭和四十四年一月一日より国民年金に加入をいたしまして月々保

険料として七百五十円を五年間納めて納め終つた翌月から月二千五百円(年額三万円)の年金を受けることができます。

ここでいう再加入とは昭和三十六年四月一日当時国民年金に加入しないので現在に至つて加入する人をごんどの間に加入することをいいます。

高萩市ではこうした人たちを住民代帳によつてしらべまして各個人毎に加入の申請書をお送いたしておりますが万一お手もとにおと

- 記
- ◎加入期間 五年間
 - ◎保険料 月七五〇円
 - ◎年金額 月二千五百円
- 申出期限昭和45年6月31日まで

もらうことをねがっており

火葬場改築のため12月1日から3月31日まで閉鎖

現在の火葬場は、昭和24年に改築された、たいへん古いもので、炉体の破損も甚だしく、年々修繕費が増大する一方でした。

そこで本年に火葬場改築の予算も計上されその準備をいそいでいましたが、よ

北茨城市及び十王町の火葬場をご使用ください。

火葬の手続は、従来通り高萩市役所へ申込んでください、料金等も同時に納入願います。

◎北茨城市の火葬場は木皿の一軒屋というところにあります。大人は千五百円、小人は千数百円です

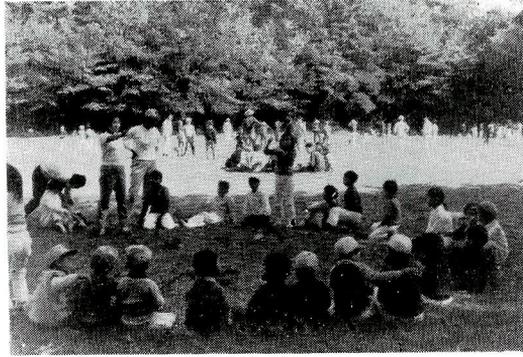
◎十王町の火葬場は友部申楽田というところで料金は大入二千二百五十円、小人は千五百円です。

歩け！ 歩く！ 小さな行進曲

さる10月26日高萩市子供会育成連合会主催、教育委員会後援により第一回「小さな足で歩く会」が高萩市役所国際電々KK石滝上台(農園)の約九キロのコースに会員と父兄三百二十名

の参加により実施されました。

小さな足の代表は秋山保育所園児二十名、九キロの道のりを一人の脱落者もなく、健脚をふるう「小さな足で歩く会」に大きな自信



をつけさせてくれました。

農園での会食、ゲーム等家族一諸に楽しい一日を過ごすことができました。

参加して
一諸に歩け
歩こう
親子と

歳末たすけあい運動にご協力ください

歳末助け合い運動を今年も実施します、目標額三十万円をめざして12月1日から15日まで、幸薄き人たちに對する助け合い運動です

みんなで明るいお正月をの願いは、非常に大きな力となつて毎年立派な成績をおさめています。

皆さんの温かいご協力を期待しております。

共同募金目標額一〇〇%を達成

目標額八三万五千元
募金額 八三万五千元
十一月八日現在、皆さんのご協力により目標額を達成することができました。

市民のみならず、厚くお礼申しあげます。

お子様のことでおなやみの方は

家庭児童相談室へ

お子様のことで、いろいろと悩まれておられるご家庭がございましたら、ご遠慮なく、当市の家庭児童相談室へご相談ください。

お子様のこまつた性格、勉強のこと、心や身体のことなど、いろいろな教育的或は、医学的な問題について、専門の相談員がご相談に応じております。

お子様が心身とも健康に成長するために、また、お子様の悩みを解決して、明かるい家庭にするためにどうぞ家庭児童相談室をご利用下さい。

なお、希望でしたらこちらから出張して相談もいたしますので電話、手紙等でもご連絡ください。

相談は一切無料で秘密は厳守です。

○定例相談日 毎週火曜日午後1時～3時半

○場 所 高萩市研修会館内

○場 所 毎週月曜日から金曜日まで

○場 所 午前9時～3時半

○場 所 高萩市福祉事務所内

(TEL 2250 内線 26番)

にぎわつた菊花展

出品三百点を越す

11月5日から16日まで市内春日町児童公園で開かれた高萩市文化祭菊花部に三〇〇点が出品された。方々は入賞一席、二席に選ばれました。

(競枝花 高原白光)

一席板橋利雄、二席後藤鐘吉、三席小野崎千代鷹

(競枝花 すみ田川)

一席板橋利雄、二席後藤鐘吉、三席豊田政行

(競枝花 横籠の粧)

一席豊田政行、二席宇佐美直之介、三席板橋利雄

(一般花 厚走)

一席(草庵の秋) 豊田政行二席(草庵の秋) 柳柄

利雄
(一般花 厚物)
一席(港南の錦) 椎名文雄、二席(白銀の月) 椎名文雄

(一般花 太管)
一席(大芳金泉) 宇佐美直之介、二席(泉郷の竜) 椎名文雄

(一般花 間管)
一席(うたたね) 豊田政行、二席(敷島の道) 椎名文雄

(一般花 細管)
一席(港南の夢) 豊田政行、二席(秀芳金糸) 佐藤照男、

人権擁護相談12月9日に開設

皆さんのなかには、常日ごろいろいろな問題で悩み困っているかたも多いと思います。

この相談所は、このような悩みをお聞きして少しでも解決のための手助けをしようとして開設されるもので、内容はどのようなかでもよく、またお聞きしたことについては秘密を守ることになっています。

○期日 昭和44年12月9日 午前10時～3時

○場所 高萩市役所会議室

なお、無料ですのでお気軽にご相談ください。

交通相談は毎月の第二土曜日に実施

万一不幸にして交通事故にあつたとき、いろいろな面倒なことで悩んでいるかたが多いと思います。

そこで県の出先機関として日立警察署に交通事故相談所を開設しておりますが、今度高萩警察署内に毎月第二土曜日に出張相談に必ずこの相談は無料です、秘密に絶対を守りますので、お気軽に相談においでください、第二土曜日が祝祭日のときは第三土曜日が相談日となります。

『違反建築を無くそう運動』にご協力ください。